

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	音楽
科目基礎情報					
科目番号	0053	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	実技	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般科目	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	音楽 I Tutti 改訂版				
担当教員	舞石 美和				
到達目標					
前期は歌唱による音楽表現や音楽鑑賞を通じて、各種の音楽についての基礎知識と理解を深めていく。後期は歌唱・鑑賞の他、グループによるアンサンブルを行い、音楽を作り上げる楽しみ、喜びを味わう。協調性が必須。 【教育目標】 B					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	【教育目標】 B				
授業の進め方・方法	教科書・プリント資料を使用し、歌唱・鍵盤楽器演奏・鑑賞・理論を中心に学習する。				
注意点	【事前学習】 授業内で予習・復習する内容を説明するので、必ず事前に取り組んだ上でじゅぎょうに臨むこと。 【評価方法・評価基準】 試験結果(実技・筆記) 100%で評価する。詳細は第1回の授業で告知する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. ミュージカル	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。	
		2週	1. ミュージカル	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。	
		3週	1. ミュージカル	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。ミュージカル鑑賞により、特徴を理解することができる。	
		4週	1. ミュージカル	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。ミュージカル鑑賞により、特徴を理解することができる。	
		5週	1. ミュージカル	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。ミュージカル鑑賞により、特徴を理解することができる。	
		6週	1. ミュージカル 2. 音楽記号	ミュージカル曲を原語で歌うことができる。音楽記号を理解することができる。	
		7週	3. アメリカ音楽	アメリカのポピュラーソングを原語で歌うことができる。シンフォニックジャズの特徴を説明できる。	
		8週	課題		
	2ndQ	9週	3. アメリカ音楽	アメリカのポピュラーソングを原語で歌うことができる。ジャズの特徴を理解することができる。	
		10週	3. アメリカ音楽	アメリカのポピュラーソングを原語で歌うことができる。ジャズの特徴を理解することができる。	
		11週	4. フランスの音楽 5. コードネーム	フランスのポピュラーソングを歌うことができる。コードネームの定義・表記法・構成を理解できる。	
		12週	4. フランスの音楽 5. コードネーム	フランスのポピュラーソングを歌うことができる。コードネームの定義・表記法・構成を理解できる。	
		13週	4. フランスの音楽 5. コードネーム	フランスの作曲家の曲を聴き、特徴を理解することができる。トライアドの構成を理解することができる。	
		14週	まとめ	これまでの学習内容を理解・表現することができる。	
		15週	到達度試験		
		16週			
後期	3rdQ	1週	1. 日本の音楽	日本のポピュラーソングや歌曲の特徴をふまえ、歌うことができる。	
		2週	1. 日本の音楽	日本のポピュラーソングや歌曲の特徴をふまえ、歌うことができる。	
		3週	1. 日本の音楽 2. ア・カペラコーラス	日本のポピュラーソングや歌曲の特徴をふまえ、歌うことができる。他声部を聴きながら無伴奏で歌える。	
		4週	1. 日本の音楽 2. ア・カペラコーラス 3. リズムアンサンブル	日本歌曲の特徴をふまえ、歌うことができる。他声部を聴きながら無伴奏で歌える。リズムを理解できる。	
		5週	2. ア・カペラコーラス 3. リズムアンサンブル 4. キーボードアンサンブル	他声部を聴きながら無伴奏で歌える。リズムを理解できる。鍵盤楽器で簡単な旋律を弾くことができる。	
		6週	2. ア・カペラコーラス 4. キーボードアンサンブル 5. 楽譜の見方・書き方	他声部を聴きながら無伴奏で歌える。鍵盤楽器で簡単な旋律を弾くことができる。1段の楽譜を書くことができる。	
		7週	4. キーボードアンサンブル 5. 楽譜の見方・書き方	鍵盤楽器で簡単な旋律を弾くことができる。2段の楽譜を書くことができる。	

4thQ	8週	課題	
	9週	4. キーボードアンサンブル 5. 楽譜の見方・書き方	鍵盤楽器で簡単な旋律をアンサンブルできる。 1段・2段の楽譜を書くことができる。
	10週	4. キーボードアンサンブル 5. 楽譜の見方・書き方 6. 創作	鍵盤楽器で簡単な旋律をアンサンブルできる。1段・2段の楽譜を書くことができる。旋律の作り方を理解できる。
	11週	5. 楽譜の見方・書き方 6. 創作	1段・2段の楽譜を書くことができる。旋律の作り方を理解できる。C・F・Gのコードを鍵盤楽器で弾くことができる
	12週	6. 創作	C・F・Gのコードを鍵盤楽器で弾くことができる。旋律の作り方を理解し、表現することができる。
	13週	6. 創作	グループで創作した旋律とC・F・Gのコードを合わせて、演奏することができる。
	14週	まとめ	これまでの学習内容を理解・表現することができる。
	15週	到達度試験	
16週			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0